

発行

一般財団法人 福井県老人クラブ連合会

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22 (福井県社会福祉センター内)

TEL.0776-24-4853

FAX.0776-24-4580

E-mail : fukuirr@yacht.ocn.ne.jp

HP : <http://fukui-rouren.jp>

女性リーダーセミナー 越前和紙で作る桜の花づくりボランティア



県内各地の老人クラブでは、全国三大運動の「健康・友愛・奉仕」活動を推進し、明るく、豊かで活力のある超高齢社会の実現に向けて取り組んでいます。

▲越前和紙で制作した桜

毎年行うあわら小学校の▶
樹木消毒
(あわら市老連)



▲「むかしあそび」の指導
(福井市老連・豊地区)



下校時の見守りパトロール▲
(若狭町老連・鳥羽支部)

老人クラブがおこなう 奉仕活動

- ・全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)の取り組み
- ・公共施設や道路の清掃・美化・緑化・花づくり
- ・資源回収・リサイクル活動
- ・高齢者施設におけるボランティア
- ・地域(子ども)見守りパトロール活動
- ・防犯・防災のための活動
- ・伝承や他世代交流
- ・高齢者や地域から期待される活動への支援 など

目次

老人クラブがおこなう奉仕活動……………	1	令和5年度 市町別クラブ数・会員数 ……	6
令和5年度 事業計画……………	2~3	福井県老連 事業報告……………	7~9
役員紹介・訃報……………	4	市町老連の活動「社会奉仕活動」……………	10~11
令和5年度 収支(損益)予算書・事業予定表 ……	5	県老連からのお知らせ……………	12

令和5年度 福井県老人クラブ連合会事業計画

I 基本方針

高齢者や子ども、障がいのある人々など、誰もが住み慣れた地域でお互いに支え合いながら生きがいを持って、安心して暮らすことができる「地域共生社会」を実現することが、少子高齢化や人口減少が加速化しているわが国が目指すべき方向であります。

私たち老人クラブもその実現に向け当事者として、また地域社会の一員として行政や地域団体などの様々な組織と連携しながら、健康づくりや友愛活動などを通じて介護予防や高齢者の見守り、日常的な生活支援に取り組んでまいりました。

令和2年初頭から3年にも及ぶ「新型コロナウイルス」との戦いは、本年5月には感染症法上の位置づけが「季節性インフルエンザ」と同様になるなど、大きな転換期を迎えようとしています。

しかしながら法律上の取扱いが変更されたとしても「新型コロナウイルス」が消滅するわけではなく、「ウィズコロナ」を見据えて「新しい生活様式」を取り入れながら、老人クラブ活動を推進していく必要があります。

依然として難しい状況下ではありますが、長年培った豊富な経験や知識に加えて、様々な創意工夫を凝らしながら多様なクラブ活動を展開することができれば、これまで以上に地域社会に貢献できるものと確信しています。

このためには、クラブ活動の源となる会員数の維持・増強とともに、持続的・安定的な活動が可能となるよう福井県老人クラブ連合会の財政基盤を安定・確立することが極めて重要な課題となっており、その取り組みを加速する必要があります。

当連合会を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、「の

ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ、県をはじめ各行政機関や関係諸団体のご協力・ご支援のもと、市・町老人クラブ連合会との連携を密にしながら事業に取り組んでまいります。

II 推進事項

- 一、老人クラブ活動の基盤となる会員増強に努め、活動の活性化を推進します
- 一、地域の友愛活動に積極的に参加し、高齢者の暮らしを支えます
- 一、健康づくりや介護・フレイル予防活動を充実し、健康寿命を延ばします
- 一、高齢者を取り巻く交通事故や消費者被害の防止に向けた啓発活動を推進します
- 一、高齢者の尊厳と命が守られる「地域共生社会」の実現を目指します。

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度事業実施計画

① 高齢者の健康づくりおよび介護予防推進事業

1. フレイル予防活動支援事業
健康づくり・食事指導・講座学習
2. 健康づくり推進員派遣事業
3. 県老連会長杯公式ワナゲ交流大会
4. ラジオ体操・いきいきクラブ体操および体力測定の実施
5. ふくい健康長寿祭2023参加活動事業

(趣味の作品展)

② 高齢者相互支援および地域支え合い活動等、暮らしの安全・安心推進事業

1. 友愛募金運営事業
2. お年寄りふれあい訪問事業
- ① 老人家庭相談員研修会
- ② 訪問・声かけ・見守り活動
3. 「新地域支援事業」への取り組み
4. 防犯、防災、交通安全活動の推進
5. 子ども見守り活動の推進

③ 老人クラブ育成指導推進事業

1. 老人クラブ指導者研修事業
2. 女性リーダーセミナーの開催
3. 第50回福井県老人クラブ大会の開催
4. 全老連等研修会参加事業
- ① 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー
- ② 東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会(名古屋)
5. 第52回全国老人クラブ大会参加事業(秋田県秋田市)

④ 会員増強・クラブ活性化の取り組み

1. 会員増強への取り組み
2. 会員純増クラブ・市町老連表彰
3. 活動賞・優良老人クラブ表彰
4. 老人クラブプランナー派遣等事業

(越前市、永平寺町)

⑤ 広報活動推進事業

1. 機関紙「福井県老連」を年2回発行
 2. ホームページ運営
- 各老人クラブの活動状況や各種情報を集約してホームページから広く情報発信する。

⑥ 全国運動・全国共通目標の取り組み

1. コロナ禍における感染予防と健康の保持・増進
2. 会員増強への取り組み
3. 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進
4. 全国三大運動(健康・友愛・奉仕)の推進
5. 「老人の日」「老人週間」の取り組み
6. 全国一斉「社会奉仕の日」の取り組み

7. 老人クラブ傷害保険・賠償責任保険の加入促進
8. 老人クラブ会員章の普及

⑦ 法人運営

1. 役員会等の開催
2. 関係機関との連携
3. 予算および事業執行方針

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度 県老連役員紹介

令和5年5月30日開催の第1回評議員会において、理事の任期満了に伴い推薦された理事20名と選任された監事1名、評議員5名が承認されました。同日、新理事による理事会が開催され、前会長の三上利明氏（鯖江市）が再任されました。新役員、評議員は次のとおりです。

令和5年度 福井県老人クラブ連合会役員					
役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
顧問	杉本 達治	福 井 県 知 事	理 事	大井 幹夫	小 浜 市
会 長	三上 利明	鯖 江 市		金森 閔治	大 野 市
副会長	西川 征男	福 井 市		松井 拓夫	勝 山 市
	森田 一昭	敦 賀 市		伊藤 昭栄	あ わ ら 市
	歸山美智栄	県老連女性委員長		山本 正男	越 前 市
常務理事	伊勢 信三	県老連事務局長		林田 恒正	坂 井 市
監 事	谷川 幸男	敦 賀 市		南保 秀樹	永 平 寺 町
	高坂 澄雄	越 前 市		堀口 岩男	池 田 町
評議員	廣部 重紀	福 井 市		嶋崎 洋	南 越 前 町
	飯田 賢治	大 野 市		宇野 格士	越 前 町
	番場 博美	あ わ ら 市		森久 照雄	美 浜 町
	高谷 皓之	南 越 前 町		小松 政春	高 浜 町
	高橋 健一	越 前 町		森内 正美	お お い 町
	森田 信幸	美 浜 町		森下 裕	若 狭 町
	井上美智子	県老連女性副委員長		土屋 秀樹	県社協専務理事
	竹内 芳隆	県長寿福祉課長			

ご冥福をお祈り申し上げます

本会理事 藤田 武氏（あわら市） 令和5年2月27日逝去

本会評議員 渡邊 均氏（おおい町） 令和5年5月14日逝去

お二人とも生前は老人クラブ活動に積極的にご尽力され、老人クラブの発展に寄与されました。生前のご厚誼に感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度 事業予定表		
月	日・曜日	事業名
5	12(金)	女性委員会
	16(火)	監事監査・第1回理事会
	30(火)	第1回評議員会 / 第2回理事会
6	13(火)	表彰選考委員会
	19(月)	全老連評議員会(東京都)
7	6(木)～7(金)	東海・北陸ブロックリーダー研修会(名古屋市)
	25(火)	女性リーダーセミナー
	26(水)	全国老連事務局長会議(東京都)
8	1(火)～2(水)	東海・北陸ブロック会長・女性代表者会議(富山県)
	25(金)	活動推進員等職員セミナー(東京都)
	30(水)	表彰選考委員会 / 予算要望
9	15(金)	老人の日 15日～21日「老人週間」
	20(火)	全国一斉社会奉仕の日
	24(日)	ふくい健康長寿祭2023(敦賀市) ※趣味の作品展(美浜町)
10	3(火)	友愛募金運営委員会
	12(木)	第50回県老人クラブ大会(敦賀市)
	28(土)～31(火)	第35回全国健康福祉祭(愛媛県)
11	1(水)	県公式ワナゲ大会
	8(水)～9(木)	全国老人クラブ大会(秋田県)
12	4(月)～5(火)	高齢者の健康づくり・生活支援セミナー(東京都)
1	16(火)	第3回理事会
2	1(木)～2(金)	全国老連代表者会議(東京都)
	20(火)	予算連絡会議
	21(水)～22(木)	東海・北陸ブロック局長会議(三重県)
3	12(火)	全老連評議員会(東京都)
	14(木)	第4回理事会
	21(木)	第2回評議員会

※全老連、他団体の事業は赤字

令和5年度 収支(損益)当初予算書		
科 目	当初予算額	附 記
Ⅰ 経常収益		
基本財産・特定資産運用益	57,000	
分担金収入	5,949,000	国庫クラブ@7,000円 その他クラブ@1,000円
受取補助金	13,578,000	1. 福井県老連事業補助金 2. 活動推進員助成 3. お年寄りふれあい訪問事業 4. フレイル予防活動支援事業 5. 老人クラブプランナー事業
受取負担金	1,753,000	参加者負担金 (研修会参加等の参加者負担分)
受取寄付金	7,544,000	友愛募金
委 託 金	983,000	県社協・県健康管理協会委託金
雑 収 益	991,000	預金利息、教材費等
経常収益計	30,855,000	
Ⅱ 経常費用		
事 業 費	5,229,000	1. 高齢者健康づくりおよび 介護予防推進事業 フレイル予防活動支援事業 県公式ワナゲ交流大会 長寿祭参加活動事業 健康づくり推進員派遣事業
	7,563,000	2. 高齢者相互支援および地域支援合い 活動等、暮らしの安全安心推進事業 友愛募金運営事業 市町老連活動費 在宅療養高齢者見舞品 クラブ活動助成費 災害見舞金 友愛運営経費 お年寄りふれあい訪問事業
	5,484,000	3. 老人クラブ育成指導推進事業 老人クラブプランナー事業 指導者研修事業 女性リーダーセミナー開催事業 県老人クラブ大会事業 東海北陸ブロックリーダー研修会参加 全老連等研修会参加 全国老人クラブ大会参加
	140,000	4. 広報活動推進事業
	11,079,000	事業費 共通経費
	3,060,000	管 理 費
経常費用 計	32,555,000	
当期経常増減額	△1,700,000	
Ⅲ 経常外収益		
経常外収益計	0	
Ⅳ 経常外費用		
経常外費用計	0	
当期一般正味財産増減額	△1,700,000	
一般正味財産期首残高	51,599,439	
一般正味財産期末残高	49,899,439	
正味財産期末残高	49,899,439	

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度 市町別老人クラブ数・会員数加入状況 対前年比一覧

市町名	60才以上人口	クラブ数			会員数		
		令和5年度	令和4年度	対前年比	令和5年度	令和4年度	対前年比
福井市	92,070	125	138	-13	5,064	5,778	-714
敦賀市	22,814	89	90	-1	3,839	4,014	-175
小浜市	11,128	40	43	-3	1,537	1,682	-145
大野市	13,849	65	66	-1	2,448	2,593	-145
勝山市	9,768	29	32	-3	1,020	1,160	-140
鯖江市	19,380	53	59	-6	2,210	2,497	-287
あわら市	11,182	52	53	-1	2,533	2,709	-176
越前市	27,364	115	123	-8	5,314	5,767	-453
坂井市	31,586	78	80	-2	3,650	4,012	-362
永平寺町	6,829	31	32	-1	1,590	1,646	-56
池田町	1,250	8	8	0	373	386	-13
南越前町	4,407	23	23	0	1,519	1,589	-70
越前町	8,515	46	49	-3	2,720	2,944	-224
美浜町	4,001	19	20	-1	1,128	1,225	-97
高浜町	3,878	33	35	-2	2,070	2,161	-91
おおい町	3,150	19	20	-1	981	1,048	-67
若狭町	5,911	68	68	0	2,407	2,449	-42
合計	277,082	893	939	-46	40,403	43,660	-3,257

会員勧誘 5つのキーワード

先日開催された東海北陸ブロックリーダー研修会にて、会員勧誘の際に使いたい5つのキーワードを教えてくださいました。皆さんも参考にしてみてください

①歩いて付き合える範囲の友人は貴重です

車が乗れなくなった時、災害の時 近くに仲間が増えるのは安心です

②クラブ活動には健康長寿の考え方が買われています

研究により老人クラブの活動が健康で長生きに有効なことが明らかになりました

③フレイル予防の基本は、食事・運動・社会参加

人との交流がフレイル予防には大切です

④「適度な拘束感」が、寝たきりの危険から「怠惰な自分」を救出してくれます

「面倒くさい」けれども、用事があるから家を出て、身だしなみにも気を配り、体力・認知機能の向上につながります

⑤入会はいつ？元気なうち、「今でしょ！」

体が弱ってからではできる活動に限られます、元気な今だからこそいろいろな行事に参加しましょう

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

第28回 女性委員会

声かけ運動で
特殊詐欺被害を防ぐ

5月12日県社会福祉センターにおいて第28回女性委員会を開催しました。

任期満了に伴い各市町から推薦された女性委員に委嘱状が交付され、役員改選の協議の上女性委員長に歸山美智栄氏(鯖江市)

が再任、副委員長に井上美智子氏(福井市)が選任されました。

第27回女性リーダーセミナーの内容が協議された後、高齢消費者被害防止の取り組みについて話し合われました。令和4年の特殊

詐欺の被害額は8年ぶりに増加に転じており、高齢者を中心とした被害が深刻な情勢にあります。特に高齢者の中でも女性が被害者の大半を占めていることから、全老連が推進する『老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン』に呼応し、女性委員会の取り組みの環境として『一人二声(ひとりひと声)声かけ運動』の実施が提案されました。

『一人二声(ひとりひと声)声かけ運動』とは

会員一人が知り合いの高齢者一人に消費者被害防止に関する情報を伝えていく取り組みです。
『伝える、気にかける、つながる』を活動の主体に情報をひろげ被害防止を目指します。

第27回女性リーダーセミナー

男女の隔てなく「声」あげよう

7月25日、県社会福祉センターにおいて、市町老連の女性リーダーを対象に32名が参加し、来年度の東海・北陸ブロックリーダー研修会福井県開催に向け、最高のおもてなしでお迎えすべく女性部組織の強化と士気を高めるためセミナーを開催しました。

活動紹介では越前市いきいきシニアクラブ連合会副会長 黒田貞子氏が会員



連合会副会長 越前市いきいきシニア黒田貞子氏

の健康長寿を願い、食や健康の面といった女性ならではの気配りで活動を進め、活気あるクラブづくりに向けて取り組んでいる内容を紹介しました。大切なことは男性女性関係なく、意見・アイデア・要望を「声に出す」ことだという黒田さんの言葉が印象的でした。

午後は女性委員会でも話し合われた高齢消費者被害防止のため、福井県警

配し相談ができないことが多いため警察や金融機関は秘密を守るのでは非相談してほしい。また、ほとんどの被害が固定電話にかかっているのいろいろな対策(裏表紙参考)をとることが必要だと参加者に訴えました。

グループワークでは記念品の試作づくりと2024年春の北陸新幹線福井開業に向けた日本和紙クラブ協会が企画する『越前和紙で作る桜の花づくりボラ

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています



東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会

高齢者のニーズを把握した活動と

市町村老連間連携の強化を

7月6日～7日、愛知

県名古屋市内において令和

5年度東海・北陸ブロッ

ク老人クラブリーダー研

修会が4年ぶりに対面で

開催され、東海北陸ブロッ

ク6県・1指定都市から

149名が参加し、本県

からは15名が参加しまし

た。

1日目は開会の後、全

老連事務局長 正立斉氏

による基調報告では、高

齢者を取り巻く現状とし

て高齢者単独・高齢者夫

婦世帯と、認知症高齢者

の増加により認知症基本

法が制定されたこと、ま

たこれまで減少傾向にあつ

た高齢者消費者被害が令

和4年に被害額・件数と

もに増加に転じたことな

どの報告がありました。

今年度の取り組みの重

点に高齢消費者被害防止

キャンペーンの推進、コ

ロの感染予防を十分務め

たうえでのクラブ活動、

友愛活動の推進を掲げ、

今後はクラブ運営を工夫

し、高齢者のニーズを把

握した活動とクラブ解散

を防ぐため市町村老連

の強化の必要性を示され

ました。講演はあいち健

康の森健康科学総合セン

ター健康開発部長平川仁

尚氏による「地域包括ケ

アシステムにおける老人

クラブの役割」を演題に、

『健康』について考えまし

た。

2日目の事例発表では

石川県、福井県、愛知県

が発表しました。

◆石川県志賀町

令和シニアクラブ

解散クラブを復活し、

住民調査によりこれまでの

活動とは全く違う今必

要とされる友愛活動を主

として活動を再開

◆福井県永平寺町

ゆずり葉の会

高齢者が主体となる地

域づくり（内容要約は後

記）

◆愛知県津島市老連

つしま生きがいくクラブ

1.協賛店で優遇サービ

スを受けられる会員証を

発行、会員の増加につ

ながる

2.役員に対し役員報酬を

支給。（役員の経済的

負担を軽減）

全体会では（一社）地域

問題研究所の池田哲也氏

が「クラブ活動を楽しむ

8つのヒント」について説

明後、研修会場集った

リーダーたちが久々に顔

を突き合わせて自分のク

ラブの課題についてグルー

プで話し合いました。

最後に、来年度開催予

定の福井県老連三上会長

より魅力あふれる福井に

て精一杯のあたためたいお

もてなしをお約束し、閉

会となりました。





《事例発表》 高齢者が主体となる 地域づくり

永平寺町健康長寿クラブ連合会 ゆずり葉の会
副会長 大関 政英

○これまでの活動

町老連の行事や公民館の高齢者学級への参加、年1回の社会奉仕や旅行などで会長が参加者を募って歩いていました。

○役員会の若返り

まず若手がお手伝いとして役員会に参加し、話し合いを重ねながら会長が顧問に、若手が新会長になるなどして徐々に若手役員が旧役員と入れ替わりました。

○「参加してあげる」から 「参加したい」へ

社会奉仕を年に1回の行事から花壇のお世話を兼ねて月1回の「早朝活き活き活動」に変更することにより短時間で終わり、顔を見せ合う交流の場に変化しました。

○コロナ禍でも 今できることを

コロナですべてが「中止」の風潮に二石投じようと会が主体となり「ミニ神輿」を製作し地域をまわってコロナ退散祈願し地域で好評を得ました。また公民館の和室に簡易的なスタジオを再現し、魅惑のポートレート撮影会を実施し輝いている今を撮影しました。展示会開催の要望も多く実施に向けて計画しています。

○一人ひとりの名前入りで

「あなた」に入ってほしいが強調されるよう入会案内も勧誘する方のお名前入りでお持ちし、一軒一軒まわります。ラジオ体操のカードも非会員の人にも名前入りで配布し参加するきっかけを作っています。

○災害対応も高齢者が主体！

年に一度その時限りの防災訓練ではなく、高齢者自らが主体となり災害時に支援が必要な要配慮者の担当を決め、避難支援委員として委嘱する「支援者委嘱制度（任期は1年。翌年の防災訓練前日まで）」を構築し、地域を支える存在となっています。

○今後の指針

◇完璧を狙わず「思い付き」を具現化

◇何もしないで「口だけ出す！」人も大いに歓迎。人の意見に耳を傾ける

◇小さな事でも手分けして「役割分担」



ゆずり葉の会
副会長 大関 政英氏

あわら市老連

▼環境美化活動

あわら市老人クラブ連合会では、若葉が繁茂する5月に児童や地域住民、施設利用者を害虫被害から守るため芦原小学校といきいきテラス いちひめ(市姫荘)の樹木の消毒を毎年行っています。単位クラブのサロンなどで小学校の子供たちと交流し繋がるきっかけにもなっています。



清掃活動が
世代間交流のきっかけに



南越前町老連 南条地区金粕シルバークラブ

▼清掃奉仕作業



区民センターの草取り
花壇整備

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

市町老連の活動
社会奉仕活動

高浜町老連

▼高浜第3・4クラブ「伝統農業の継承」



高浜第3・4クラブでは、地域から期待される活動への支援として、菌部農業活性化活動クラブで伝統農業の継承を行っています。

▼青郷第4クラブ「地域の景観美化運動」



横津海区では草刈作業の軽減と集落の景観を良くしようと、芝桜を水田畦畔や河川法面などに10万本植栽し、草取り作業、補植を行い維持管理に努めています。来年もきれいな芝桜を楽しんでいただき、心が癒されるように、頑張って奉仕作業に汗を流しています。

福井市老連 豊地区

▼小学生に「むかしあそび」指導

豊小学校1年生を対象にした、こまやお手玉といった「むかしあそび」の指導を行いました。



◀玉江の橋・芭蕉句碑清掃

小学生と小学校のグラウンド清掃▶



若狭町老連 鳥羽支部老人クラブ

▼コウノトリ米栽培の支援

田植えは昔ながらの木杵を回して手植えをする方法で実施し、最初は恐る恐る田んぼに入っていた小学生も慣れると楽しそうに「足が抜けない」などの歓声を発しながら楽しそうに田植えをしていました。



鳥羽小学校5年生が取り組んでいるコウノトリ米栽培支援

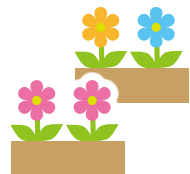


勝山市高連 旭町第一旭寿会

▼心を癒やす花づくり

令和3年度から毎年5月～11月頃まで、会員同士が試行錯誤しながら植栽したプランターを区民館や全会員の道路に面した玄関先に設置し、水やりなどの管理を行う花植栽活動に取り組んでいます。

健康保持のため『元気に・仲良く・楽しく』をスローガンに頑張っています。



私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

一人一声 ひとりひとこえ 声かけ運動

高齢者を中心とした特殊詐欺被害が深刻な情勢にある中、県老連の女性委員会は一人が知り合いの高齢者の方一人に情報を伝えていく『一人一声（ひとりひとこえ）声かけ運動』を提唱し『伝える、気にかける、つながる』を活動の主体に情報をひろげ被害防止を目指します。あなたもこの運動に参加して知り合いの方に情報を広げてください。

詐欺被害防止には 固定電話対策を！

昨年の特種詐欺被害のうち約**70%**は

家にかかってきた

1本の電話が
きっかけでした



本年8月末現在
固定電話がきっかけの被害

8件、合計 約1,177万円



対策

- 1 常に留守番電話に設定
～知らない人の電話にでない～
- 2 ナンバーディスプレイ
防犯機能付き電話機の導入
～知らない電話番号にでない～
- 3 電話に出てしまった場合には！
～次の言葉が出たら詐欺！～
「暗証番号を教えて」
「お金が戻ってくる」などのお金の話
「キャッシュカードを預かる」
「息子さんが喉の病気になった」

危険

知らない人・番号の電話に出てしまうと
あなたの大切な財産を奪われる
おそれがあります

福井県警察本部 警察安全相談電話 #9110

（二財）福井県老人クラブ連合会

この度、福井県老人クラブ連合会会報「福井県老連」の発行にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後ともなにとぞ末永きご厚誼、ご支援をお願い申し上げます。

協賛広告へのお礼



月刊全老連7月号の表紙に

池田町老連の活動が掲載!!

池田町の子供たちと野菜の植え付けから管理、収穫、販売まで1年を通じた活動が月刊全老連7月号の表紙に掲載されました。月刊全老連は全老連のホームページからどなたでもご覧になれます。

詳細は

スマートフォンから→のQRコードを読み込むか
パソコン等から で



私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています